

静岡大学学術院グローバル共創科学領域
海外研修プログラムコーディネーター担当教員公募要領

1. 職名・人員 助教・1名（年俸制）
2. 任 期 5年 令和5(2023)年4月1日～令和10(2028)年3月31日（予定）
3. 所 属 グローバル共創科学領域
グローバル共創科学部（令和5(2023)年4月開設）
未来創成本部、大学教育センター
4. 採用予定日 令和5(2023)年4月1日以降のできるだけ早い時期
5. 勤 務 地 静岡大学静岡キャンパス（静岡市駿河区大谷 836）
6. 専 門 分 野 英語学、国際教育又は異文化・多文化教育
7. 担 当 科 目
グローバル共創科学部専門科目：「海外研修プログラムⅠ」、「海外研修プログラムⅡ」
海外研修プログラムの運営、開発、学生引率、研修事前・事後指導等
全学教育科目：英語
上記に加えて、学部並びに大学全般の教育・研究・行政・社会貢献に関わる活動等に従事します。また、将来は、専門分野に関するゼミを担当する可能性もあります。
8. 応 募 資 格
 - (1) 英語学、国際教育又は異文化・多文化教育を専門とし、留学生派遣業務、海外の大学・語学学校と協働による教育プログラムなどの企画・運営業務を行う熱意があること。
 - (2) 大学院修士課程を修了、又はそれと同等以上の能力を有すること。
 - (3) 日本語を母語としない者の場合、講義及び校務に支障のない日本語運用能力を有すること。
 - (4) グローバル・ローカルなフィールドでの教育・研究活動の推進の能力を有し、意欲的に取り組むことができ、学内調整や学外も含めた情報収集、対人業務を円滑に実施可能なコミュニケーションの能力を有すること。
9. 応 募 書 類
 - (1) 履歴書（大学入学以降の学歴・職歴・所属学会・取得資格を含め全て記載してください。教育歴のある場合は担当科目を明記してください。）市販のものに準ずる。写真を貼付し、携帯電話番号、E-mail アドレスを明記してください。
 - (2) 研究業績一覧（様式1）（主要な研究業績のうち5点以内に○印をつけ、その5点につき、各200字程度の概要を記してください。学术论文、国際会議論文、口頭発表に関しては査読の有無を記してください。）
研究業績書（[様式1-1](#)、[様式1-2](#)）
 - (3) (2)の書類に記載した研究業績のPDF ファイル（口頭発表等、PDF として提出できないもの以外すべてを提出してください。概要を記した研究業績に関しては、ファイル名に【概要記載業績】を入れてください。）

- (4) これからの高等教育における海外留学のあり方について意見を述べてください。
(2,000字程度。日本語)
- (5) 大学又は短期大学における留学生派遣業務、海外の大学・語学学校と協働による教育プログラムなどの企画・運営の実績があれば、自由に記述してください。(様式自由)
*本学部では、1・2年次に開講する2～3週間程度の短期留学(オンライン留学を含む)と、3年次に開講する半年程度の(インターンシップなどを含む専門的な)長期留学のプログラムを開講予定です。
- (6) 応募者に関する所見を求め得る2名の方の氏名、所属、メールアドレス
*上記(1)～(6)のPDFファイルを保存したUSBメモリを提出してください。ただし(2)に関してはWordファイルでも提出してください。
*上記(3)に関しては、単著の書籍の場合は、紙媒体でも可です。

10. 書類送付先

〒422-8529 静岡市駿河区大谷 836 静岡大学未来創成本部(企画部企画課) 宛
(封筒に「海外研修プログラムコーディネーター担当教員応募書類」と朱書き、書留等の配達記録が確認できる方法で送付してください。)
応募書類は返却しますので、返信用封筒を同封してください。

11. 応募期限 令和4(2022)年11月30日(水) 必着

12. 問い合わせ先

静岡大学大学院教育学領域 教授 池田恵子
E-mail: ikeda.keiko@shizuoka.ac.jp

13. 選考方法

- (1) 書類審査後、適格と判断された応募者に対して原則として対面で面接を行います(面接のために要する旅費は自己負担になります)。その際、専門分野についてのご自身の研究の紹介・「これからの高等教育における海外留学のあり方」(課題と対策も視野に入れて)プレゼンテーション(日本語)と全学教育科目の英語(1～2年生を想定)の模擬授業を行ってまいります。なお、新型コロナウイルスの感染状況を含む特別な事情が認められた場合、面接はオンラインで行う可能性があります。
- (2) 男女共同参画を推進する静岡大学の「静岡大学男女共同参画憲章」を重視し、評価が同等の場合は女性の候補者を優先する選考を行います。
- (3) 国際化の進展を図るため、評価が同等の場合は教育、運営業務の遂行が可能な日本語能力を有する外国人あるいは外国で学位を取得した方を優先する選考を行います。
- (4) 研究業績の審査において、産前、産後休暇又は育児休業取得による研究中断期間がある場合には、応募者の申し出により考慮します。

14. その他

- 給与(年俸制)と各種手当(扶養手当、管理職等手当、住居手当、通勤手当、特殊勤務手当、時間外労働手当、深夜労働手当等)は、静岡大学の給与規程に基づき支給されます。
*静岡大学の給与規程は下記サイトをご覧ください。
<https://www.shizuoka.ac.jp/outline/info/kokai/index.html>
- グローバル共創科学部は、「国際的なコミュニケーション力を身につけ」、「多様性を理解し、尊重することができる人材」の育成を目指しています。

*グローバル共創科学部の詳細は下記サイトをご覧ください。

<https://wvp.shizuoka.ac.jp/gkk/>

- 未来創成本部は、本学の「自由啓発・未来創成」の理念に基づく中期目標・中期計画の取組を支援し、大学改革を推進することを目的として、令和4年4月に設置されました。担当理事の下、未来創成本部の戦略にかかる具体的事項の検討及び実行ができる方を求めています。
- 教育、業務の遂行に支障がないよう静岡市又は静岡市近郊に居住することが望ましいです。
- 応募書類に含まれる個人情報を選考以外の目的で利用することはありません。